

医療用品 06 視力表及び色盲検査表
一般医療機器 色覚検査用具 (JMDN コード 32687000)

40 ヒューテスト

【形状・構造及び原理等】

下記に外観図を示す。



＜構成＞

本品は、48 個の色票のキャップ(両端で基準色票として固定されている 2 個の色票のパイロットキャップ及び移動可能な 10 色票のキャップを一組としたもの 4 組から成る)、ケース、記録用紙で構成されている。

＜原理＞

本品は Farnsworth-Munsell の色相分類に基づいた色相を使用した色覚検査器である。

100Hue Test の縮小版で、1 番から 10 番は 100Hue の第 1 の箱(85～21、赤橙領域)にあたる。11 番から 20 番は第 2 の箱(黄、黄緑領域)、21 番から 30 番は第 3 の箱(緑、青領域)、31 番から 40 番は第 4 の箱(紫領域)である。パネル D-15 テストや 28Hue Test でスクリーニングした後、被検者の該当する色覚異常を精査する目的で使用する。とより効果的である。

＜仕様＞

- (1) 色キャップの数
48 個
- * (2) 検査範囲
 - 1 型色覚
 - 2 型色覚
 - 3 型色覚

【使用目的又は効果】

Farnsworth-Munsell 色相環に基づく色覚異常の検査。

【使用方法等】

- (1) 収納ケースを開けると、一段各 12 個のキャップが 4 段に区切って収納されている。色キャップの総数は 48 個であるが、格段とも一番左と右のパイロットキャップは固定されているので、実際に使用するキャップは 40 個である。パイロットキャップ以外のキャップを色票面を上にしてケースの下にばらばらにして置く。
- (2) 被検者はまず、一番上の段のパイロットキャップの隣

にばらばらのキャップの中から最も色の近いキャップを置く。次はこのキャップに最も色が近いキャップを探し出して置く。これを繰り返して順番に色を並べていき一段目が済んだら 2 段目、3 段目という順序で 4 段全部のキャップを並べる。

- (3) ケースの蓋を閉めて裏返しにして底の方を開き、キャップの裏に記載された数字を記録用紙に記録する。
- (4) ミスした色キャップごとにエラースコアを算出して記録する。次にエラー値を線で結び、その描かれた図の形により被検者がどの色覚異常に該当するかを判定する。

※このテストはパネル D-15 テストや 28 ヒューテストでスクリーニングをした後、被検者の該当する色覚異常を精査する目的で使用する。とより効果的である。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- (1) 本品の使用者は、医師及び医師の指示を受けた人、視能訓練士だけに限定すること。
- (2) 色票面は、変色するので指等で触れないこと。
- (3) 信頼できる結果を得るために約 6,500K (平均的な昼光色) の照明下で検査し、直射日光は退色の原因となるので使用しないこと。
- (4) 色票面に傷、汚れ、変色、及び色むらがある場合は、新しい色票に交換すること。

【保管方法及び有効期間等】

使用後はケースに収納し、高温、多湿、直射日光を避け常温で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

使用後は、色票の変色を防ぐためケースの蓋を閉じて保管する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ジャパン フォーカス株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-37-18
TEL (03)3815-2611

外国製造業者 LUNEAU SAS フランス

緊急連絡先

ジャパンフォーカス株式会社 TEL (03)3815-2611
株式会社 JFC セールスプラン TEL (03)5684-8531